

## 政策等の評価の実施状況及び評価結果の政策等への反映状況

### I 政策等の評価の種類

事業評価（事後評価）

### II 実施状況

#### 1 事業評価（事後評価）の対象

- 大規模事業  
事業費が10億円以上の施設整備事業で、事業が終了した日から2年又は6年を経過した日の属する年度が平成27年度である事業
- ソフト事業  
事業費が1千万円以上の事業で、平成26年度に終了したもの
- ただし、事業評価（目的設定）の対象とならない事業及び事業化を直接目的としない調査事業を除く。

#### 2 事業評価（事後評価）の実施時期

終了事業所管課長の評価 平成27年10月

#### 3 事業評価（事後評価）に用いたデータ

- 住民満足度の状況
- 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

#### 4 事業評価（事後評価）に用いた観点

<input type="radio"/> 有効性	<input type="radio"/> 住民満足度等の状況 <input type="radio"/> 事業目標の達成状況	A：有効性は高い B：有効性はある C：有効性は低い
<input type="radio"/> 効率性	<input type="radio"/> 事業の経済性の妥当性	A：効率性は高い B：効率性はある C：効率性は低い

### III 事業評価（事後評価）結果の概要及び評価結果の政策等への反映状況

#### 1. 評価結果の概要

大規模及びソフト事業 評価件数：5件

A（妥当性が高い）	全ての観点の評価結果が「A」判定	2件
B（概ね妥当である）	「A」、「C」以外	3件
C（妥当性が低い）	全ての観点の評価結果が「C」判定	0件

詳細は、別紙一覧表及び各評価調書を参照

#### 2. 政策等への反映状況

事業評価においては、反映状況を評価調書に記載することとしているため、各評価調書を参照

平成27年度事業評価（事後評価）結果一覧表

評価コード	事業名	事後評価区分	当初計画事業費(千円)	最終事業費(千円)	開始年度	終了年度	部局名	課室名	有効性	効率性	総合評価
06020603	湯沢翔北高等学校建設事業	大規模事業(1年経過)	4,106,451	4,098,548	2007	2013	教育委員会	教育庁総務課施設整備室	B	B	B
02020918	矢島高等学校校舎等建設事業	大規模事業(5年経過)	1,785,659	1,784,638	2007	2009	教育委員会	教育庁総務課施設整備室	A	A	A
05040302	学校運営支援員配置事業	ソフト事業	405,687	402,671	2013	2014	教育委員会	義務教育課	B	A	B
05020102	特別支援学校生「自立と社会参加」促進事業	ソフト事業	53,120	47,636	2013	2014	教育委員会	特別支援教育課	B	A	B
05050208	県立美術館魅力創出事業	ソフト事業	35,017	32,531	2013	2014	教育委員会	生涯学習課	A	A	A